

聖隷横浜病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	上腹部（膵、胆MRCP検査）におけるDWI撮影のCS-SENSE法とSENSE法の違いにおけるADC値の比較検討
当院の研究責任者	渥美 裕
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	過去検査のある患者の画像（SENSEを用いたDWI）と悪性所見や炎症所見の診断の指標となる値であるADC値を各正常臓器で測定、比較を行い値の違いを調査する。
調査データ 該当期間	2024年2月～2024年5月に新しい撮影法で測定した値を、3年以内に行われた古い撮影法の値と比較する
研究の方法 （使用する資料等）	当院では以前より、上腹部（膵、胆MRCP検査）DWIの撮影を消化管ガスのアーチファクトを避ける目的で位相方向を左右方向へ設定して検査している。通常は前後方向の設定が定石である。今回2月に導入したSmart Speed DWI（CS-SENSEを用いたDWI）はノイズ低減が可能となり、診断能の向上が見込まれる新しい撮影技術であり、製品版のため既に検査に用いている。過去に検査した患者の画像（SENSEを用いたDWI）におけるADC値を各正常臓器で測定し、Smart Speed DWIで測定した2024年2月以降の測定値との違いを調査する
試料・情報の 他の医療機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化されたデータを使用
本研究に係る資金 （利益相反）	なし
お問合せ先	聖隷横浜病院 画像診断センター
備考	